

事業所名

放課後等デイサービスSoluna

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

4 月

15 日

(別添資料 1)

法人（事業所）理念		子どもたちの「得意」も「苦手」も合わせて個性！視点を変えれば見え方も変わります。 子ども達の個性と一緒に見つめなおしご家族と共に子どもたちの個性に「気づき」「信じて」「伸ばす」ことのお手伝いをしたいと考えます。											
支援方針		学校や園よりも小集団での療育を通し、子どもたちに寄り添いながら支援を行います。運動、外出、制作等を行い、子どもたちの得意を見つけ、自己肯定感の構築へ繋がります。また専門職員による個別療育も取りれております。											
営業時間		9 時		30 分		9 時		30 分		送迎実施の有無		ありなし	
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	・健康状態の把握・見通しの持った生活・来所してからの用意（荷物の整理・手洗い等）・衣服の着脱・発達段階に合わせたトイレトレーニング・クッキングなどによる食育											
	運動・感覚	・集団での運動活動（サッカー・キャッチボール・バスケ等）・感覚遊びや手先の使い方（風船、塗り絵、鉄の使い方、折り紙、紐の結び方）											
	認知・行動	・時間の概念の理解を深める。（プリント学習、スケジュールの確認、タイマー等の使用）・数や量、色、大小の概念の理解を深める（つまみ、ブロック、知育玩具）											
	言語コミュニケーション	・読み書き・カードや絵カード等を組み込み意思の疎通の促進を支援する・職員が子どもの気持ちを汲み取り代弁する・sst（相手の気持ちを考える、自分の気持ちを伝える）											
	人間関係社会性	・小集団での遊びや活動のなかでルールやお友達とのかかわりを学ぶ・外出支援やクッキングを通してグループで行動することや社会のルールを学ぶ。SST（相手の気持ちを考える、自分の気持ちをつたえる）											
家族支援		定期的な面談を行い、子どもの成長や悩みを共有する・支援方法を相談する・送迎時や連絡帳で活動内容や日々の様子を共有する・就労などによる預かりニーズに対応（延長支援あり）						移行支援		・就学に向けてのひらがなや数の学習・将来を見据えた目標、支援の設定相談			
地域支援・地域連携		・学校、園、併用施設との情報共有・外出支援を通じて地域との交流						職員の質の向上		・年間をととして研修や会議を行う（年間計画書の基づく）・外部研修参加予定			
主な行事等		季節行事、制作、外出、クッキング、運動遊び、保護者交流のイベント											